

2026

4

vol.1032

返還へ 舵を切るのは 皆の声



NEMURO CITY NEWS



未来志向で共に創る 海と大地に生きるまち

広報

根室

新たな「道」へ



【「広報ねむろ」の開き方が変わりました】

令和8年4月号から、「広報ねむろ」はこれまでの「右開き(縦書き)」から、「左開き(横書き)」へ変更しました。

これまでの広報紙は、発刊当初から根室市の情報を「読んでいただく」ものとして、右開き・縦書きの形式で発行し、長年にわたりご愛読いただいていたまいりました。

しかし、近年は情報発信の形態が変化し、写真などを多く用いた「見ていただく」紙面構成へと移行しています。また、メールアドレスなど横文字の掲載が増えていることから、縦書きよりも横書きの方が見やすく、分かりやすく情報をお伝えできると考え、このたび左開き(横書き)へ変更したものです。

市民の皆さまには、これまで右開きの広報紙に慣れ親しんでこられたことと存じますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

SNS やホームページで、市政情報をチェックしよう！



市 HP



Facebook



Instagram



LINE

特集

令和8年度 市政方針 教育行政方針

令和8年度 市政方針

はじめに

全国屈指の「食料生産供給基地・ねむろ」。

豊かな自然環境と培われてきた産業基盤、そして地域を支える市民の力は、根室市の大きな可能性です。

地域医療や福祉体制の充実、農林水産業を中心とした地域経済のさらなる発展など、気概に溢れる市民皆様の思いをひとつにし、地域課題の解決に取り組むとともに、技術の進展や社会構造の変化を捉えながら、地域の魅力を高め、未来への希望を具体的な形として育ててまいります。

市民一人ひとりが力を発揮できる環境を整え、地域の活力と挑戦が生まれる土壌づくりに一層努めていかなければなりません。

市民・企業・市役所が知恵と想いをもち寄り「共創のまちづくり」を推進し、市民の生命と暮らしを守りながら、子どもから高齢者まで市民誰もが安心して暮らすことができるよう、皆様とともに、市政運営に全力を尽くしてまいります。



根室市長 石垣 雅敏

重点・主要施策

01 安心して健やかに暮らせるまち 《子育て・医療・福祉》

市民誰もが安心して暮らし続けるためには、市民一人ひとりがお互いを理解しながら、共に支え合う社会づくりを進めていくことが大切です。

子育て支援 子育て支援については、「こども家庭センターすくすく」を中心に、切れ目のない相談・支援体制を構築するとともに、関係機関との連携を強化し、困りごとの早期把握と伴走型支援を推進するなど、安心して子どもを産み育てられる環境づくりに努めます。

根室市こども家庭センター



保育環境の充実に向けては、本年度、厚床保育所において、乳児室や調理室を設置するなど、地域の子育て世代のニーズに応じた施設整備を進めるとともに、「こども誰でも通園制度」の本格実施や育児休業を取得する保護者に対する利用範囲の拡充など、多様な働き方やライフスタイルに応じた取組を強化し、仕事と子育ての両立を支援します。

保健・医療 住み慣れたまちで、健康で豊かな生活を送ることは、市民の願いです。

地域医療を巡っては、人材不足が深刻化する中で地域医療体制の維持・確保が急務となっており、特に医療従事者の確保が重要な課題であるため、修学資金貸付制度をはじめとする「看護師等確保総合対策事業」を着実に進め、地域医療を支える人材の確保に取り組んでまいります。

市民の健康増進に向けては、地域全体で協力し合い、支え合う社会の構築を図るとともに、「健康増進計画」を着実に進めてまいります。

市立病院については、今後とも市民ニーズに寄り添った良質な医療提供体制の確保と充実のため、道内外の大学や関係機関等と連携・協力し、医師や看護師などが働きやすい環境づくりを進めながら、医療人材の確保に努め、将来にわたり持続可能な病院経営を目指し、事業管理者とともに体制充実や経営改善に取り組んでまいります。



市民の健康を守る市立根室病院

福祉・介護 高齢者福祉の充実については、「第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定に着手するとともに、地域ニーズや課題の変化を踏まえ、認知症対策や見守り体制の強化、通いの場の充実などの取組を推進し、地域全体で支え合う地域共生社会の実現を着実に進めるほか、「老人福祉センター（じゅげむ荘）」について、高齢者の生きがいづくりや介護予防、交流・相談機能の充実を図り、誰もが利用できる拠点としての整備を進めます。

介護サービスの担い手対策については、「介護サービス事業者対策協議会」と連携し、潜在的な人材の掘り起こしや他業種からの人材確保を支援するとともに、定着とスキルアップに繋がる取組を推進してまいります。

障がい福祉については、「障がい者計画」等に基づき、各種施策を着実に進めるとともに、障がい者・障がい児はもとより、難病患者や医療的ケアを必要とする方や家族が地域でいつまでも安心して暮らせるよう支援の充実を図ります。

自立生活支援については、関係機関との連携のもと、

きめ細かな相談・支援体制の充実を図るなど、誰もが自立した生活を送ることができるよう支援します。

02 災害に強く安心して生活できるまち 《防災・都市基盤》

防災・減災 本市は、これまで何度も地震や津波による被害を受けており、さらに日本海溝・千島海溝沿いを震源とする超巨大地震の発生確率が上昇しているため、防災・減災対策を推進し、地域防災力のさらなる充実と強化を図ることが必要です。



根室市総合防災訓練の様子

市民の生命と暮らしを守り、災害に強いまちづくりを推進するため、本年度、花咲港地区における津波避難道路の整備に向けた実施設計に着手するとともに、防災用品の購入支援制度を拡充し、在宅での安全確保や通電火災の防止に資する助成事業を実施します。

あわせて、防災に関する理解を深め、主体的な行動に繋げる機会創出のため、市民参加型の防災イベントを開催し、地域全体で支え合う防災体制の構築を図るなど、総合的な防災対策を推進します。



根室市防災会議の様子

火災や救急需要に的確に対応するため、住宅用火災警報器の設置をはじめとした住宅防火対策を推進するほか、交通安全意識及び防犯意識の高揚に向けた取組を進め、安全で安心な住みよい社会を目指します。

都市基盤 生活環境施設については、経年劣化が進む「じん芥焼却場」の適切な施設整備に努めるとともに、現在建設中の一般廃棄物処理を担う基幹施設である「新ごみ処理施設」の整備を着実に進めるほか、市営住宅については「公営住宅等長寿命化計画」に基づき、光洋団地の15号棟新築及び解体工事を推進し、住環境の整備に取り組んでまいります。

重要な物資輸送道路としても欠かせない市道根室穂香線や市道縦15号乙線のほか、西月ヶ丘川の整備を進めるなど、安全に生活できるまちづくりに取り組ん

でまいります。



新ごみ処理施設完成予想図

安全で安心な暮らしの実現を図るため、水道・下水道事業の健全な運営を確保するとともに、公共用水域における水質保全及び公衆衛生の向上のため、計画的な更新や耐震化対策などを進めます。

総合運動公園については、インクルーシブ遊具周辺のバリアフリー化を進め、市民誰もが安全で快適に利用できる環境整備に努めます。



インクルーシブ遊具

地域交通については、路線バス、ハイヤー、鉄道などの利用促進や運転手の確保対策に努めるとともに、デマンド交通を活用した交通不便地対策を進めるなど、持続可能な公共交通の維持・確保に繋げてまいります。

根室・釧路間における広域交通網の整備に向けては、昨年度、「別保・尾幌間」の新規事業化が決定するなど、近年、大きく前進しており、「尾幌・糸魚沢道路」の整備促進をはじめ、国等に対し強く要請してまいります。

根室港花咲港区については、港湾機能の安定的な運用を確保するため、南埠頭護岸の改良整備を促進します。

根室港区では本市の水産業を支える生産機能のさらなる向上を目指し、海岸町船入潤南防波堤の改良整備を推進します。

さらに防災の観点から、千島海溝沿い巨大地震による津波浸水被害が想定される花咲港区の機能補完をはじめ、道東地域の漁船等の緊急避難、海路による緊急物資等の受入れなど、重要な役割を担うことを見据えた港湾計画変更等の検討を進めるとともに、大規模災害にも耐える強靱な港湾機能の強化について、引き続き、国直轄事業による整備を要請してまいります。

また、根室港区南地区については、北方四島交流拠点機能の強化に向け、引き続き国に要請してまいります。

03 人を育み、文化を創造するまち 《教育》

市民皆様をはじめ、将来を担う子どもたちが夢と希望を抱き、故郷への誇りと愛着を持ちながら、幸せや生きがいを感じることができる教育・文化の振興を図ります。

教育環境の整備については、本年度、北斗小学校と柏陵中学校を統合した義務教育学校の整備を進めるとともに、インクルーシブ教育推進特認校となる花咲港小学校と海星学校を核として、誰もが社会で欠かせない一員であることを実感できる教育活動に繋げてまいります。

市内唯一の高等学校である根室高校に対しては、一人一台パソコンの貸与、資格取得や通学費への支援のほか、コミュニティ・スクールの推進などを図り根室の将来を担う人材育成に努めます。

学校給食並びに食育の充実に向けては、「学校給食費の無償化」を継続するとともに、民間活力を導入した給食施設の整備を目指し、取組を進めてまいります。

総合体育会館については、本年度から1年半で実施設計を行い、建設費などイニシャルコストの設計等をはじめ、その後の利用促進策や管理運用に要するランニングコストの試算のほか、将来にわたるライフサイクルコストの見直しについて検討するとともに、引き続き、建設に向け、ふるさと納税を原資とする建設基金の計画的な積み増しはもとより、国の補助制度の活用に向けて協議を重ねるなど財源対策を講じてまいります。

これら本市教育行政の充実に向けた各種施策の展開にあたっては、総合教育会議における積極的な情報共有や協議など、教育委員会との連携を図り進めてまいります。

04 自然と調和し、うるおいを感じられるまち 《自然との共生》

2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、「地球温暖化対策推進実行計画（区域施策編）」に基づく取組を市民、事業者、行政が一体となって進めるほか、本年1月に施行した「再生可能エネルギー発電施設の設置に関する条例」に基づき、良好な自然環境及び生活環境の保全に努め、本市の持つ豊かな自然等を最大限活用した地域づくりを推進します。

あわせて、ごみの発生抑制、再使用、再生利用の3Rの取組を推進し、循環型社会の形成に努めます。



本年度、「春国岱自然散策路の健全度調査」を実施し、自然散策路の長期的な維持管理及び整備計画を策定するなど環境整備に向けた取組を進めるとともに、2030年「(仮称)野付半島・風蓮湖・根室半島」国定公園化の実現に向けた機運醸成の取組を推進します。



春国岱でのエゾシカ防除柵整備の様子

有害鳥獣対策については、「鳥獣被害防止計画」に基づき、産業被害、住民生活被害の低減に取り組み、特にヒグマ対策を効果的に実施するため、猟友会をはじめ関係機関が「ヒグマゾーニング計画」を通じ共通認識をもって対応できるよう、実施体制の連携強化と充実を図ります。

05 魅力あふれる地域資源を育み生かすまち 《産業・地域経済》

全国有数の水揚げを誇る水産都市である本市は、国内屈指の食料生産供給基地としての重要な役割を担っており、今後もその役割を果たすため、さらには、食料安全保障の観点からも生産力と競争力の強化など、持続可能な農林水産業の振興に向けた取組とその充実が不可欠です。



さんま初水揚げの様子
花咲港は16年連続で
水揚げ日本一を達成

水産業 水産業の振興に当たっては、漁業生産量の増大を最重要課題に位置づけ、国際漁業対策については、様々な漁業協定の枠組みを維持すべく、引き続き国や関係機関に強く要請していくとともに、主要魚種の不漁対策として、国による新たな操業体制や漁法の構築が進められているほか、漁船の兼業化に向けた取組が加速化していることから、その動向を迅速に把握し、国と連動しながら適宜対応することで、漁業生産力の強化に繋がってまいります。

沿岸漁業の振興については、「沿岸漁業振興計画」に基づき、種苗放流や移殖事業、雑海藻等の駆除を推

進するほか、藻場や干潟の維持・回復活動を通じて、環境・生態系の保全に積極的に取り組むとともに、産学官連携によるヤナギダコ資源の増大に向けた基礎研究を進めるなど、安定的かつ持続可能な沿岸漁業資源の維持・増大に努めます。

海面・陸上養殖の推進については、海面でのトラウトサーモン養殖検証試験を重ねるとともに、陸上養殖試験や技術開発を進めるなど、将来的な産業化の実現に向けて着実に取り組み、魅力あふれる地域資源の創出に繋がってまいります。



海面養殖で育ったトラウトサーモン

北海道漁業研修所の入所経費や資格取得費の助成など、関係団体に対する支援を行うとともに、漁業就業支援フェアへの参加促進や新規学卒者等への漁業就業奨励金の交付など、担い手の確保・育成対策に努めます。



「昆布漁業体験インターンシップ制度」の
確立に向けたモニタリング

水産食品製造業の振興については、産学官連携による新たな水産食品の開発研究や「地域水産加工業生産基盤強化支援事業」による加工機器の導入支援、HACCPに沿った衛生管理の推進により、付加価値の高い根室産水産食品の生産を強化し、事業者の持続的成長と経営強化を図るとともに、積極的な外来漁船誘致活動に加え、外来漁船員に対する入港歓迎サービスなどを提供することにより、外来漁船の維持・増加を図り、安定した加工原料の確保に繋がってまいります。



第16回まるごと根室直送市
6年ぶりに実施した「さんまの炭火焼き」が注目を集めた

水産物の消費拡大と「産地根室」の認知度向上については、全国に向けたPR活動はもとより、首都圏の大学や企業食堂等と市内事業者を結びつけるビジネスマッチング事業を強化するほか、学校給食や根室出身学生への根室産水産物の提供を通じて、若年層における魚食の普及を図ってまいります。



ねむろ水産物普及推進協議会の提供により
学校給食で振舞われたマダラのチゲ鍋

農畜産業・林業 農畜産業の振興については、新・農業人フェアへの参加や新規学卒者等への就農奨励金の交付など、人材確保対策に取り組むほか、農協をはじめとした関係機関と連携した取組を進めるとともに、安定的な経営に向けた施策等について、引き続き国や道に対し求めてまいります。

道営草地整備事業を活用した草地改良や道営農村整備事業による農道・集落道の整備に加え、本年度、経年劣化が進む農業用水施設の整備に取り組むほか、「自給飼料生産力強化対策事業補助金」を創設するなど、生産性の向上を図ってまいります。

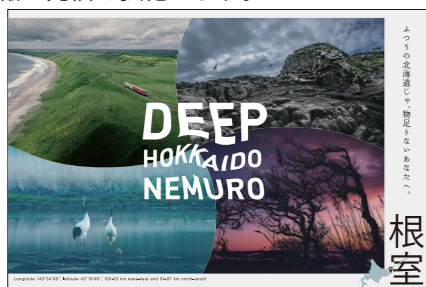
林業の振興については、「林業就業準備助成金」の拡充など、担い手の確保・育成に向けた取組を強化するとともに、持続可能な森林環境整備や木育活動などの取組を進めます。



将来の担い手育成を図るために開催した森林施業現場見学会

商工業・観光・企業誘致 商工業の振興については、「新規学卒者等地元就職奨励金制度」、「奨学金返還支援制度」、「中小企業者等資格取得費支援補助制度」などの取組を継続するほか、「中小企業者等人材確保対策支援補助制度」の対象メニューを拡大するなど、多角的な支援により円滑な人材確保や雇用の安定化を促進するとともに、新規事業の創出を促進する創業等支援など、産業の活性化及び振興の取組を進めます。

観光振興については、国全体のインバウンド受入れが過去最高を記録する中、国内外からの観光客増加に向けて、効果的なプロモーション展開が必要なため、本年度、アウトドア総合メーカーとの連携事業に取り組みほか、観光プロモーション動画を活用したSNS観光情報の発信を強化します。



北海道根室市 観光公式 Web 「DEEP HOKKAIDO NEMURO」

各種イベントの安定的な運営を図りながら誘客促進に取り組むほか、本年度、落石岬木道改修に向けた基本設計に着手するなど、観光客受入環境の整備を図ります。



道内外から訪れた来場者たちでにぎわう根室さんま祭り

企業誘致については、地域における新たな産業の創出や雇用の安定化に繋がるよう、市独自の補助制度等による優遇措置の周知と活用を促進します。

駅前市有地を活用したホテル誘致については、先般、対象事業者から課題解決等を条件とする出店の申込があったことから、課題解決に向けた協議を継続するとともに、必要な環境整備に着手するなど、実現に向けて取組を進めます。

移住交流 移住交流の促進は、国が掲げる地方創生の柱の一つであり、移住体験施設の整備構想の検討や地域おこし協力隊制度の活用のほか、本年度、「企業研修型ワーケーション」の誘致や「ふるさと住民登録制度」の導入に向けた研究に着手するなど、「関係人口」

の拡大を目指します。



根室グルメと交流イベント「根室発、ふるさとの心。」の様子

物価高対策 物価高対策にあたっては、市民に対する臨時給付金の支給など、引き続き迅速な支援に努めるとともに、今後も国や道、市中経済の動向を踏まえ、機動的に対応してまいります。

06 北方領土の復帰を目指すまち 《北方領土》

ロシアによるウクライナ侵攻から4年が経過し、事態が長期化する中で日露関係は極めて厳しい状況が続いています。

政府には北方墓参の一日も早い再開を最優先に、北方領土問題の解決に向けた平和条約締結交渉等の再開に向け、あらゆる外交努力を尽くすよう強く求めてまいります。

返還運動の拠点ともなる隣接地域啓発施設の整備をはじめ、地域振興を含めた「北方領土隣接地域グランドデザイン」の策定・推進など、国策としての重点的な振興対策について、引き続き強く働きかけてまいります。

元島民の平均年齢が90歳に達するなど高齢化が進む中で、本年は、「日ソ共同宣言」の調印から70年、そして、昭和元年（1926年）から100年という節目を迎えます。

このような中、一日も早い北方領土復帰を実現するためには、政府の外交交渉を後押しする返還要求運動を強力に推進していくことが最も重要であり、関係団体と一層の連携を図りながら、各種啓発事業はもとより、返還運動を先細りさせないための後継者の育成に繋がる施策を推進するなど、北方領土返還要求運動「原点の地」としての役割をしっかりと果たしてまいります。



北方領土返還要求キャラバン隊の様子 令和7年度は石川県と富山県を訪問

07

開かれた市政運営 《市政運営》

総合計画・人口減少社会 市民ニーズは高度化、多様化しており、行政に留まらず市民、企業、NPO法人、学校などと、地域課題を共有し解決する仕組みが必要です。「第10期総合計画」に掲げるテーマ「共創のまちづくり」推進のために創設した「共創まちづくり元気ファンド」を活用し、市内NPO法人や民間企業による地域課題の解決、地域活性化に向けた取組を後押しします。

依然として人口減少や東京圏への一極集中の是正には至っておらず、地方都市が持続的に維持・発展するためには、「定住人口」や「交流人口」と異なる「関係人口」の創出が重要です。

本市においては、人口減少という大きなうねりの中であって将来の税収縮小などが懸念されていますが、この間、本市のふるさと納税は累計520万件に達し、1千億円を超える受入れ実績となり、現在250億円余りの基金残高を確保しました。

将来にわたる共創のまちづくり、そして、積極かつ柔軟で健全な行財政運営に大きく寄与するものであり、この持続的な展開が欠かせません。

ふるさと納税制度を最大限に活かし、根室応援団の裾野拡大など、さらなる関係人口の創出とその拡大に努めます。

地域コミュニティ・多文化共生 地域社会においては、地域福祉や防災など複雑化する課題への対応が求められる一方、地域の繋がりの希薄化も進んでいるため、町会連合会と連携し、地域活動の根幹をなす町会への活動支援と加入促進に努めてまいります。

地域会館については、本年度、「厚床ふるさと館」の建設に着工します。これまで地域の皆様とともに創り上げた「つどう」「そだてる」「まもる」をコンセプトに、交流・防災拠点機能の強化、保育所や救急医療アクセスの集約化による多機能型複合施設として整備します。

市民誰もがそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる

むすびに

41年ぶりに根室市からプロ野球選手が誕生しました。「これまで育ててくれた根室のために恩返ししたい」慈しんでくれた家族、育ててくれた故郷・根室、そして、歓喜に沸いた市民の皆様。夢に向かって羽ばたく若者の姿は、市民に感動と誇りを与え、努力を重ねれば道が拓けること、次代を担う子どもたちに夢を持ち続けること、その大切さをあらためて伝えました。「応援してくれた市民皆様へ感謝を込め全力で取り組む」この言葉は、まちの活力であり未来への原動力です。『市民誰もが住み慣れた根室で生き生きと暮らす』

今後も市民一人ひとりの挑戦を地域全体で支え、夢と希望を育む環境づくりを「共創のまちづくり」のもと進めるとともに、「希望の根室」を次の世代へ繋ぐため、誠心誠意、市政運営に取り組んでまいりますので、市民並びに市議会議員皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



市政方針の全文はコチラから (市HPリンク)



教育長 **波岸 克泰**

はじめに

昨年9月に策定した根室市教育大綱に「インクルーシブ社会を築くレゴブロック型資質・能力の育成」と基本理念を掲げました。

生成AIなどデジタル技術が急速に進展し、私たちの生活を大きく変えようとしています。こうした中において、今こそ人間だからできることは何かを問い、その資質・能力を育む新たな時代にふさわしい教育を構築する必要があります。

人間は、生命あるものとして自らの成長を望みます。柔軟な身体とあふれる想像力をもちます。内から湧き上がるように夢を描き、よき未来をイメージします。ひらめくような感性で、朝露にきらめく木々に感動したり、夜空を仰ぎ浸ったり、鳥のさえずりに心動かされ、生きている喜びを感じたりします。豊かな自然環境に恵まれた根室市は、これらの人間性を高める上で優位性を保持していると考えます。

そのため、根室市教育委員会では、学校教育、社会教育の融合を図りながら、インクルーシブ社会の実現を目指した取組を力強く進めてまいります。

インクルーシブ社会の実現を目指す教育とは、障がいのみならず、人種の別や男女差、性についての自認や指向性、学習の進め方やペースの違いなどを一人ひとりの個性と価値観として認め、自分らしくあるための選択や決定を尊重する教育です。

昨年9月、中央教育審議会は、次期学習指導要領の在り方について方向性を示した論点整理を公表しました。その中では、自らの人生を舵取りする力と民主的で持続可能な社会の創り手を育成するために、「好きを育み、得意を伸ばすこと」、「当事者意識をもって、自分の意見を形成し、対話と合意ができること」の重要性が指摘されています。

これは、インクルーシブ教育の理念を基盤として、児童生徒一人ひとりが、自分に最もふさわしい学び方を自ら選択し、試行錯誤を重ねながら達成感を味わうことができる学習活動を推進するとともに、多様な立場の市民が互いの意見を尊重しながら交流し、受容し合う各種事業を進めてきた根室市の教育行政を後押しする考え方であります。

こうした認識の下、第10期根室市総合計画に位置付けた「人を育み、文化を創造するまち」の実現を目指し、当市の教育行政を推進してまいります。

主要施策の展開

01 持続可能な社会の創り手を育てる 学校教育の充実

はじめに、「学校教育の充実」についてであります。これまで当たり前とされてきた価値観でさえも、刻々と変化する大きな社会変容の中において、前例のない事態に対しても、人間ならではの感性を働かせて前向きに捉え、より豊かなものにしていく資質・能力を育むことが求められます。

特に北方領土問題を抱える地域に育つ根室の子どもたちにとって、知識の習得だけではなく多角的に理解し、様々な立場や思いに共感し、より良い社会の在り方を構想しながら行動する力が不可欠な資質・能力であると考えております。

そのため、持続可能な社会の創り手を育てる学校教育では、インクルーシブ社会の実現を学校の使命として、教員とその理念を共有しながら、主体的・対話的で深い学びの実現に取り組んでまいります。

花咲港小学校におけるインクルーシブ教育については、従来の一斉指導や同質性を重視した教育から脱却し、児童生徒一人ひとりが、「自分に合った学び方」

や「学ぶ場所」を自ら選択する学習スタイルを実践してきました。

この取組は、全国から注目され、これまで多くの行政視察や研修を受け入れてきたほか、昨年3月には京都教育大学が主催するシンポジウムに登壇する機会をいただき、その成果発表が大学論文としてまとめられることとなりました。

また、保護者世代から、花咲港小学校での取組を中学課程でも継続してもらいたいとの声が多く寄せられていることを踏まえ、後期課程の機能を加える義務教育学校化を目指すなど、取組のさらなる深化に努めてまいります。

加えて、花咲港小学校と学びの多様化に取り組む海星学校を市独自のインクルーシブ教育推進特認校に指定し、インクルーシブ社会の実現を目指す教育の発展に取り組めます。

特別支援教育については、特別支援教育担当主幹を中心に、北海道立特別支援教育センターをはじめ、大学等との連携を進め、児童生徒の特性や困り感などについて多角的なアセスメントを行うなど個々のニーズに応じた多様な学びを整備してまいります。

また、教職員研修の充実や相談体制の構築、学習活動を支援する特別支援教育支援員や介助業務員、放課後教室等指導員による学習サポートに加え、教員の加配措置による中学校での通級指導教室の開設など、障がいの種類や程度に応じた専門的な教育を受けられる環境整備を進めるほか、幼保小中高の一貫的な連携体制の強化など、切れ目のない支援に努めてまいります。

学力向上に向けては、「自分を主語とした学び」の深化に向け、子どもが主体的に学びを舵取りする姿勢を育み、ICTを最大限活用しながら、個々の習得状況に応じた個別最適な学びと、多様な他者との対話を通じた協働的で深い学びを一体的に推進します。

また、その推進にあたっては校長・教頭・教諭の代表と教育委員会で開催する「学力向上プロジェクト推進会議」や教員による研究組織「根室市学校連携教育研究会」と連携して、大学教授などを招いた研修会を継続開催し、教職員の指導力向上を図りつつ、学力向上等補助教員や市街地区中学校への市独自加配など人材確保にも努め、子どもを主語としたきめ細かな指導の実現を図ってまいります。

教育の情報化については、GIGAスクール構想に基づき整備を行ってきた1人1台端末を授業内だけでなく、家庭学習や課外活動においても「思考のツール」として最大限活用するとともに、その前提となる情報モラルや情報リテラシー教育の充実・強化を進めます。また、子どもたちの基本的な生活習慣の確立に向け、各家庭でゲーム機や携帯などの使用時間を決める「スイッチオフ22」運動を展開するほか、ネットトラブルの当事者とならないよう、ICT端末やインターネット利用に関する家庭内でのルール作り等について、警察をはじめとした関係機関と連携した啓発促進に努めてまいります。

道徳教育については、根室高校演劇部の協力のもと、「いじめ問題」や「インクルーシブ社会」をテーマに小・中学生が一堂に会し議論する「子ども会議」を開催するなど、自立した社会人として成長していくための基本となる道徳性の涵養に向け取り組みます。



子ども会議でいじめについて考える児童生徒たち

また、学校の教育活動全体を通じて多様性を認めようジェンダー平等への理解を促し、児童生徒一人ひとりが「自分らしく」能力を発揮できる環境を整え、道徳や学級活動等を通じて、多様な在り方を認め合う共

生の精神を育ててまいります。

増加する不登校等への対応として、引き続き、タブレット端末を活用した学びの保障をはじめ、市独自のカウンセリング体制の充実やインクルーシブ教育推進員による支援、AIやメタバース技術を活用した多面的な相談体制の構築、花咲港小学校に適応指導教室「ふれあいくらぶ弥生」の分室を設置するなど、支援を必要とする子どもたちへのサポート強化に取り組めます。

また、教育支援担当主幹を中心に、相互協力協定を結ぶ北海道教育大学との連携を進め、子どもの成長や行動に大きな影響を与える学校全体の雰囲気や科学的に調査・分析する「学校風土調査」を実施するなど、不登校を科学するという視点に立ち、不登校要因の分析を進め、未然防止や適切な支援につなげます。

子どもたちの体力向上に向けては、体育専科教員を継続配置するほか、ICT教材を効果的に活用し、子どもたちが興味を持ちながら、運動能力向上が図られるよう取り組みます。

ふるさと学習については、北方領土返還要求運動原点の地として、教員の研修機会を確保し、領土問題の正しい理解と認識が深まるよう元島民の講話や直接の対話に取り組んでまいります。

また、姉妹都市黒部市とのオンライン交流授業や給食交流授業等を通じて、それぞれの自然、歴史、産業など、地域のもつ魅力や特徴について学び、子どもたちが自分たちの暮らす地域に誇りと愛着を持ちながら地域について探究する学校教育を充実させ、郷土愛の醸成につなげてまいります。

防災・減災教育の充実に向けては、切迫する千島海溝沿いの超巨大地震や大津波など、激甚化する自然災害から自ら命を守る行動をとるための必要な知識が身に付くよう、関係機関と連携し、防災リテラシーの向上を図ってまいります。

特に、有識者からも評価をいただいている学校での防災宿泊研修などの取組を継続するほか、地震防災の専門家による研修会や建築士会と連携した学校施設の安全確認などの取組を進めてまいります。

市内唯一の高校である根室高校への支援として、「北海道根室高等学校教育振興会」を通じ、高校生への1人1台のパソコン貸与、JR通学費の全額助成などに取り組みます。

また、継続して支援する「総合的な探究の時間」では、高校生が自らの興味関心に問いを立て、情報収集し分析研究する、魅力ある学習に深化しており、これらを踏まえ、根室高校や北海道教育委員会と協議・検討を重ね、今後の魅力ある新しい学校づくりに向け、支援拡充に取り組んでまいります。

02 社会構造の変化の中で持続的で魅力ある学校教育を実現する教育環境の充実

少子高齢化や多様化する教育的ニーズ、教員のなり手不足といった社会課題に向き合い、子どもたちが将来に夢と希望を持ち、学ぶ意欲や目的意識をもって学習に取り組むことができるよう、一人ひとりの個性、能力、適性等に応じて自らの力を伸ばすことができる教育環境の整備について、「根室市立学校適正配置計画」に基づき進めてまいります。

全国的にも義務教育学校化が進んでおり、本市においては、小中一貫教育による特色ある教育活動のさらなる深化に向け、厚床小中学校の整備を着実に進めるとともに、新しい時代の学び舎として、地域・社会との共創空間としての機能も併せ持つ、北斗・柏陵校区の義務教育学校の開設に向け、建設工事に着手してまいります。



北斗・柏陵校区の義務教育学校イメージ図

市立学校における暑さ対策として、昨年度の普通教室へのウインドエアコン設置に続き、遮熱カーテンを全校に導入し、近年の温暖化への対応をさらに進め、子どもたちがより安心・安全な環境で学校生活を送ることができる環境整備を進めてまいります。

各中学校区に設置している「コミュニティ・スクール」については、地域の皆様が中心となって教育活動に関わることで、中学校での技術・家庭科の授業サポートや北斗小学校での「CSクラブ活動」などの活動につながり、子どもたちに様々な体験活動を提供いただくなど、さらに広がりを見せています。

学校と地域が一体となった防災訓練や地元漁協の協力による地場産産物を学ぶ機会の創出など、「地域連携推進員」や「コミュニティ・スクールアドバイザー」の支援による取組を継続するとともに、地域ぐるみの子育てができるよう地域学校協働本部の設置を検討し、各校区の特徴ある活動の活性化を図ってまいります。

学校給食については、児童生徒の学校給食費の無償化を継続するとともに、地場産食材による「ふるさと給食」などの取組を進め、子どもたちの郷土愛や生産者への感謝の念を育む食育の充実を図ってまいります。

また、老朽化する調理場施設の整備に向けては、これまで課題であった「アレルギー対応」などの解消を図りつつ、市内事業者や雇用などに配慮しながら、民間活力の導入による地域にとっての新たな付加価値に

もつながら持続可能な学校給食提供の仕組みづくりに向けて、取組を加速してまいります。

将来の教員確保に向けては、北海道教育大学と連携し、教育実習生の受け入れ拡大など、早期から教育現場に親しみ、地域の教育を担う将来像を具体的に描けるよう根室市を教育フィールドとする大学生の研究活動を支援するなど、広く教員確保の取組を進めてまいります。

また、「学校における働き方改革のための業務改善計画」に基づき、教員負担の軽減にも資するアプリケーションの導入や校務支援システムにより校務効率化を図るなど、校長会や道教委とも連携し、教員の働き方改革を着実に進めてまいります。

03 社会教育・生涯学習活動の充実と文化・スポーツの振興

「部活動の地域展開」につきましては、種目の現状に応じた試行を継続するとともに、将来的な部活動の在り方を協議するために組織した「根室市部活動地域展開検討委員会」において、様々な立場のご意見を伺いながら、学校や地域のスポーツ・文化団体等との協議・検討を進め、その拡充に努めてまいります。

進むべき方向性を示した、新しい「社会教育計画」の理念を実現していくために諸般の取組を行ってまいります。

多世代のつながりづくり推進に向けた、「ねむる未来づくり事業」では、高校生が長期休業期間に放課後教室の指導員として体験指導を行う「ネクストティーチャーズ」や高校生と高齢者が世代間交流できる機会もつくるほか、根室出身の大学生や在学中の大学と協働しながら根室市の伝統や文化等の魅力に触れ親しむことができる事業を推進してまいります。

青少年の健全育成につきましては、青少年相談室において、関係団体との連携を図り、複雑化する青少年の悩みや心配事の相談に対応するとともに、「根室市地域子ども会育成連絡協議会」と協働した「子ども会リーダー研修会」の開催など、地域全体で子どもを育む意識を高めながら、取組を進めてまいります。

放課後教室等につきましては、土曜日や長期休業中の開館時間の繰上げについて引き続き対応するなど、子どもたちが、より安全に安心して過ごすことができる居場所づくりの充実にも努めます。

総合文化会館においては、「根室市総合文化会館事業協会」や「根室市文化協会」等との協働により、市民が様々な文化活動に触れる機会の創出に取り組んでまいります。

また、総合文化会館の施設整備として、老朽化する大・小ホール舞台操作機器や吊物機構の改修など、計画的に取り組めます。

社会教育と生涯学習の拠点である公民館活動では、多

くの方が多様な分野で学ぶ各種講座を実施するとともに、様々な活動や団体を横でつなぐ多世代交流の場づくりと団体の輪がひろがる支援活動を進めるほか、教育委員会若手職員によるワーキンググループの活性化を図り、様々な世代のつながりを大切にする取組の充実を図ります。

文化財については、根室半島チャン跡群の一つであるノツカマフチャン跡の駐車場整備に取り組むほか、保存修復工事が完了した和田屯田記念館においては、屯田兵の歴史に関する展示整備を進めます。

市指定の天然記念物である「歯舞湿原」の「昆虫類」及び「湿原の地下水水位」調査を行うほか、国指定天然記念物である「落石岬のサカイツツジ自生地」でのエゾシカによる攪乱を防ぐため、防除柵の設置に取り組み、将来にわたる着実な保存・活用に努めてまいります。

日本遺産につきましては、根室管内1市3町で構成する「鮭の聖地メナシネットワーク」と文化財を活用した各種イベントにより、広く普及活動を展開してまいります。

図書館につきましては、生涯学習施設として安心して利用できる環境整備はもとより、老朽化する移動図書館バスを更新するほか、バリアフリー図書の配置などを進め、市民の読書・学習意欲の向上につなげてまいります。

また、子ども読書活動推進計画に基づく、子どもブックライフ応援事業では、今年度、新たに、中高生に向けた読書講演会を実施し、乳児期から青年期まで途切れなく、多くの本と出会う機会づくりに努めるとともに、図書館司書を学校に派遣し、「読書センター」、「学習・情報センター」としての学校図書館の機能充実を図り、児童生徒が安心感を持って読書や学習に取り組

める居場所づくりを進めてまいります。

スポーツの振興につきましては、「スポーツ・健康都市」宣言のさらなる推進を目指し、根室市スポーツ推進計画に基づき、市民が健康で活力に満ちた地域社会を築き、生涯にわたってスポーツ活動に親しむことができるよう社会体育施設の環境整備を進めます。

障がい者や高齢者等に向けた、パラスポーツやニュースポーツの体験機会の拡充を図るとともに、部活動の地域展開も見据えながら、指導者の確保・育成を図るなど、関係団体とも連携し、市民皆様がスポーツをより身近に感じ親しめる機会の充実に努めてまいります。

本年度、10回目の開催となる「最東端ねむるシーサイドマラソン」につきましては、全国から多くの参加をいただく市内最大のスポーツイベントとして、引き続き安全で円滑な大会運営に取り組み、市民の健康増進はもとより、全国のランナーとの交流機会の創出に取り組んでまいります。

「みらいのアスリート・アーティスト応援事業」につきましては、国内外での活躍を目指す子どもたちへの支援を継続するとともに、トップアスリート・アーティストを招聘した講習会・講演会の開催など、スポーツ・文化に対する意欲や理解、技術力の向上に資する取組を展開してまいります。

また、総合体育会館の建設に関する取組につきましては、市長部局との協議・連携を十分図りながら、本年度、実現段階への移行を果たす「実施設計」に着手し、その実現に向けた歩みを進めてまいります。

むすびに

先日まで開催された冬季五輪では、多くの日本選手、道産子選手が世界に勇気と感動を届けてくれました。五輪に限らず、スポーツ界では、それまでの常識を軽々と超える記録を次から次へと叩き出す選手が誕生しています。笑顔で楽しそうにプレーするその姿は、自分の人生を生きる主人公そのものです。

それは、誰かの答えをなぞったり、探ったりするのではなく、自ら考え、行動し、自分だけの答えをみつけていく。「やらされる教育」では生み出せない「やりたいという思い」に突き動かされ、躍動していく教育」だからこそ生み出される、まさに生き生きとしたありのままの姿です。

根室市においても、スポーツや文化等様々な分野で、全道大会、全国大会へ進む子どもたちが毎年増えていきます。根室に暮らす、全ての子どもたちが「主人公」として、笑顔で楽しく輝きながら前進していくことができるよう、その心に灯をともしていく教育の推進が重要です。

根室市教育委員会といたしましては、新しい根室の教育や文化が大きな花へと育っていくよう、教育関係者はもとより市民の皆様と共にあって当市の教育の充実・発展に取り組んでまいりますので、市民の皆様並びに議員の皆様には、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



教育行政方針の全文はコチラから(市HPリンク)

根室のイベントを、楽しもう。

DEEP
HOKKAIDO
NEMURO

問合せ先 市商工労働観光課観光振興担当
TEL 0153 (23) 6111 内線 2224・2225



#様々な魅力を、配信中。



※各日程は3月10日現在の事務局案となっています。正式な開催日は今後、各協賛会・実行委員会において決定します。
※変更となる場合がありますので、ご注意ください。

温水プールからのお知らせ

申込・問合せ先 市温水プール ☎(22)3543番

教室名	対象	内容	期間	定員	時間	申込期間
子どもの部 ※水泳クラブ所属者を除く						
幼児ラッコさんコース	3～5歳の幼児 ※2021年4月2日～2023年4月1日生	水慣れ・水遊び	5月15日～7月3日 (毎週(金)全8回)	10名	15:15～16:00	4月14日(火)～19日(日)
チビっ子水泳教室	令和9年度就学の幼児	水慣れ・水遊び 初歩の背泳ぎ	5月14日～7月2日 (毎週(木)全8回)	10名		
とんぎょコース	小学1～3年生	水慣れ・浮くこと 初歩の背泳ぎ	5月13日～7月1日 (毎週(水)(金)全15回)	15名	16:00～17:00	【抽選・本申込】 4月22日(水)～26日(日)
やまバコース	小学4～6年生	初歩のクロール その他の泳法	5月14日～7月2日 (毎週(火)(木)全15回)	10名		
おとなの部 ※学生を除く						
水中運動教室	一般市民 (再受講可)	水中ウォーキング 水中運動	5月14日～7月2日 (毎週(火)(木)全15回)	15名	9:45～10:45	4月14日(火)～19日(日)
大人の水泳教室		背泳ぎ、クロール、 平泳ぎ、バタフライ の中から習得したいもの	5月13日～7月1日 (毎週(水)(金)全15回)	15名	10:30～11:30	
ストレッチ運動教室		ストレッチ運動	5月13日～7月1日 (毎週(水)(金)全15回)	15名	9:30～10:30	【抽選・本申込】 4月22日(水)～26日(日)

ヒグマに注意!

山菜採りのシーズンとなり、人が野生動物の暮らす野山に入る機会が増える季節となりました。野山に出掛ける際は、家族や知人などに行き先を知らせておきましょう。

また、ヒグマの目撃地区への立ち入りはできるだけ避け、ヒグマ対策を心掛けるなど、十分に気を付けてください。

春のヒグマ注意特別期間 4月1日～5月31日

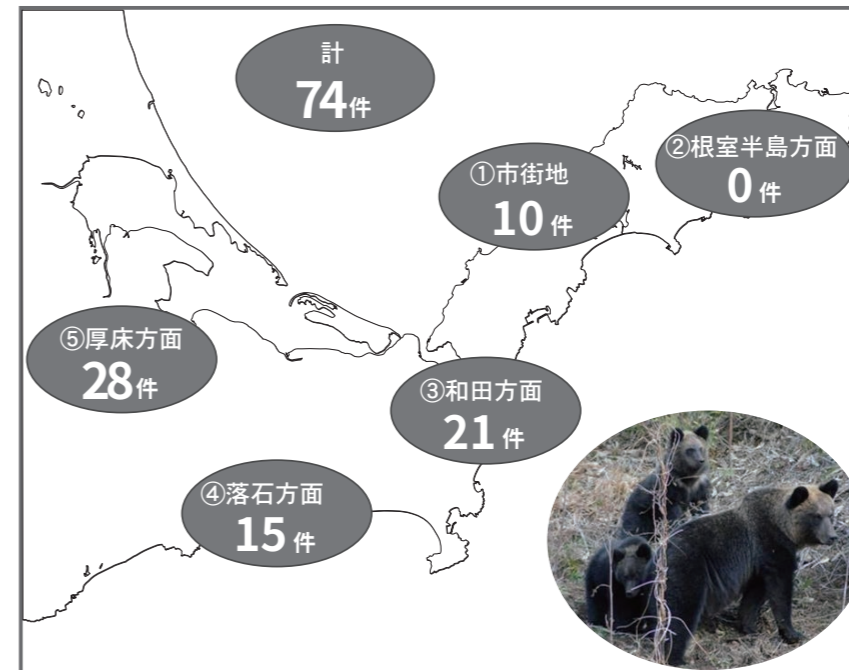
ヒグマに遭遇しないための注意点

- ① 新聞・ラジオ、市ホームページ・市公式LINEなどで、事前に情報収集する。
- ② 一人で野山に入らず、複数人で行動する。
- ③ 野山では鈴やラジオを携帯し、音を出しながら歩く。
- ④ 薄暗いときには行動しないようにする。
- ⑤ 糞や足跡などの痕跡がないかヒグマの存在を意識し、見つけたら引き返す。
- ⑥ ゴミ出しのルールを守り、放置しない。

被害者にならない一番の方法は、**ヒグマに遭わないこと**です。

ヒグマ目撃情報

(令和7年4月1日～令和8年3月19日)



- | | |
|-------------|-----|
| ① 月岡町 | 1件 |
| 光洋町 | 6件 |
| 昭和町 | 1件 |
| 西浜町 | 1件 |
| 桂木地区 | 1件 |
| ② 根室半島方面 | 0件 |
| ③ 東和田・西和田地区 | 7件 |
| 東梅地区、春国岱 | 14件 |
| ④ 長節地区 | 1件 |
| 昆布盛・浜松地区 | 6件 |
| 落石東・落石西地区 | 8件 |
| ⑤ 別当賀地区 | 8件 |
| 酪陽地区 | 2件 |
| 川口地区 | 12件 |
| 初田牛地区 | 2件 |
| 明郷地区 | 4件 |

お墓参りをする際のお願い

墓地にお供え物を置いたままにすると、それを食べたヒグマが居ついてしまう危険があります。墓地へのお供え物は必ずお持ち帰りください。

ヒグマを目撃したらすぐにご連絡ください!

☎市農林課 (23) 6111 番 (内線 2212・2213) / 根室警察署 (24) 0110 番

町会に加入しませんか？

根室市と根室市町会連合会は、町会への加入を推進しています。

町会は、高齢者や子どもの見守り、防災・防犯活動、環境美化活動などの自主活動を通じて、市民誰もが安心・安全で快適に暮らせる地域社会の構築に大きく寄与しています。

『安全で住みよいまち』をともに築いていくためにも、皆さまのご入会を心よりお待ちしております。

町会の活動内容

①親睦・交流



レクリエーションや盆踊りなどを通じ、会員同士の交流を深めているほか、文化・伝統の継承に取り組んでいます。

②環境美化



廃品回収や市の一斉清掃、資源回収袋の配布などを通じ、市が推進する廃棄物の循環型社会の構築に寄与しています。

③福祉



高齢者に対する長寿のお祝いや、新入学児童へのお祝いなどを行っています。

④交通安全



交通安全旗の設置や、市民交通傷害共済加入を取りまとめるなど、交通安全啓発に取り組んでいます。

⑤防災・防犯



自主防災組織の設置による防災・減災対策や、住民同士の「声掛け」などを通じ、安全・安心な生活環境を構築しています。

⑥広報



市や町会の広報紙を配布するなど、暮らしに必要な情報伝達の役割を果たしています。

いざというときに

東日本大震災を契機に、「自主防災組織づくり」をはじめとする「地域の絆づくり」が重要視され、子供や高齢者はもとより、住民が安全・安心に暮らしていくための「支え合い」「助け合い」「声かけ」「見守り」などによる「顔の見える地域づくり」の構築が求められています。

特に根室市は、「今後30年以内の巨大地震の発生確率が90%程度、また、超巨大地震の発生も切迫している」と評価されています。

“いざ”というときに共助の力が最大限発揮できるよう、町会に加入し、日頃から住民同士のつながりを保ち、交流を深めていきましょう。

問合せ先

- 根室市町会連合会事務局（市役所内） TEL：24-9066（FAX 共通）
- 市生活環境課交通市民生活担当 TEL：23-6111（内線 3152）

「マイナ救急」が本格的にスタートします

マイナ救急とは、救急隊が患者のマイナ保険証で医療情報をすぐに確認できる制度です。意識がない時や家族がいない時でも、持病や服薬、通院先などが分かります。

この制度は昨年の実証事業を経て令和8年4月1日から根室市でも開始します。

マイナ救急のメリット



傷病者本人の情報を正確に伝えられる



病院の選定や搬送中の応急処置を適切に行える



搬送先病院で治療の事前準備ができる

詳しくはこちらから



【総務省消防庁 YouTube】
あなたの命を守るマイナ救急



あなたの命を守る
マイナ救急



【総務省消防庁サイト】
マイナ救急について

もしものときに、マイナ保険証の登録を！

問合せ先 市消防署救急通信課救急担当 ☎ 0153 (24) 3164番

協会けんぽ北海道支部からのお知らせ

令和8年3月分（4月納付分）からの保険料率改定について

令和8年3月分（4月納付分）から健康保険料率は10.28%（マイナス0.03%ポイント）、介護保険料率は1.62%（プラス0.03%ポイント）となります。
また、令和8年4月分（5月納付分）より始まる子ども・子育て支援金率は0.23%となります。

健康保険料率

現行	令和8年3月分～
10.31%	10.28%

※全国平均保険料率の0.1%引下げ効果を含む

介護保険料率

現行	令和8年3月分～
1.59%	1.62%

子ども・子育て支援金率

令和8年4月分より新たにスタート
0.23%

各都道府県の健康保険料率は、地域の医療費等に基づいて算出されます。医療費上昇を抑えるため、下記取り組みへのご協力をお願いいたします。

- 協会けんぽの生活習慣病予防健診・特定保健指導（健康サポート）を受けていただくこと
- 特定保健指導（健康サポート）を受けた方は、プログラムに最後まで取り組むとともに、必要に応じて医療機関を受診していただくこと
- ジェネリック医薬品の使用促進をはじめとする上手な医療のかかり方を実践いただくこと
- 企業を挙げて健康づくりに取り組んでいただくこと（健康事業所宣言）

問合せ先

全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部
☎ 011(726)0352 番

開館記念 温水プール無料開放

4月12日(日) 9時30分～16時30分

※利用者は水着・水泳帽子・バスタオルを持参してください。

※幼児が利用する場合は、保護者も水着になり、一緒に入ってください。

なお、幼児については、おむつが取れていないと入れません。

また、小中学生・高校生は保護者にはなれません。

トレーニング室について

トレーニング室も無料開放します。なお、使用にあたっては、『トレーニング機械指導者認定証』をご提示下さい。（青少年センターのトレーニング室も無料で開放します。）

問 温水プール ☎ (22) 3543番

食料品等物価高騰生活支援給付金

～オンライン申請はお済みですか～

3月1日より、マイナポータルを活用したオンライン申請を受け付けていますので、是非ご利用ください。

用意するもの

- ・スマートフォン
- ・マイナンバーカード
- ・4桁の暗証番号
- ・通帳 / キャッシュカード（公金受取口座未登録の場合）
- ・メールアドレス



▲申請はこちら

申請手順など詳細は、広報根室3月号をご覧ください

問 市臨時給付金室 ☎ (23)6111 番 内 3012

根室のひとこま。

日頃の備えが命を守る

2/22 地域防災講演会



根室市地域防災講演会が市総合文化会館で開かれ、防災アドバイザー北海道代表の辻川 実^{つじがわみのる}氏が講演しました。講演では、近年の地震発生状況や津波警報の事例を踏まえ、災害への備えの重要性を説明。会場で実施した意識調査をもとに、食料などの備蓄は可能であれば1週間分を確保することや、津波時は最寄りの避難場所へ速やかに避難することなど、具体的な対策が示され、参加者は日頃からの備えの大切さを改めて学びました。

子ども達の五感 フル活用 DAY

2/28 わくわくひろば



「多様な体験を届けたい」との願いを込め、根室市地域おこし協力隊がそれぞれの特技を活かした子ども向け遊びのイベントを開催しました。会場には歌や運動、お絵描き、写真、クイズ、さらには香りの体験まで、五感を刺激する多彩なブースが登場。終始子どもたちの笑顔と笑い声が響き渡り、地域の方々との温かい交流の場となりました。今後も個性を活かした活動で、地域を盛り上げていきます。

冬の果て、春薫る海岸にて

3/16 流氷接岸初日



根室市商工労働観光課と根室市観光協会では、根室測候所の廃止に伴い、平成23年1月から季節観測を引き継ぎ、海氷観測を行っています。本年は1月28日より観測を開始。3月16日には流氷が海岸に接した「流氷接岸初日」を2年ぶりに観測しました。平年より22日遅い接岸となり、春の気配が漂う中、白く連なる流氷は、長い旅路を経て岸辺へと接し、冬の名残と春の訪れが交錯する印象的な光景となりました。

努力が導いた栄誉を讃えて

3/22 スポーツ奨励賞表彰式



根室市スポーツ奨励賞表彰式が行われ、3名に賞が贈られました。今年は、バドミントンの高谷彩葉^{たかやあやば}さん、田中依万里^{たなかいまり}さん、レスリングの岩崎莉月^{いわさきりつき}さんが受賞。全道大会や全国大会での優秀な成績が高く評価されました。高谷さんは受賞者を代表し、これまでの努力が実を結び受賞に至った喜びとともに、家族や指導者など周囲への感謝の意を表し、「今回の受賞を励みに、今後も各大会で活躍できるよう頑張っていきたい」と述べました。

海もヒトも元気回復プロジェクト

2/26 共創プロジェクト活動報告会



「ニッポン新事業創出大賞」最優秀賞を受賞した注目の海藻ベンチャー「シーベジタブル」×根室市。2025年11月に着任した根室市地域おこし協力隊（官民共創型協力隊）の宮川さんを核に進める取組みについて活動報告会を開催しました。報告会ではコンブ養殖の展望や、未利用海藻を活用した発酵ドリンクの試飲など、これまでの成果を詳しく紹介。参加した皆さまと熱心な意見交換や対話が交わされ、会場は終始熱気に包まれました。

ああ学び舎よ、夢多き

3/1 北海道根室高等学校卒業証書授与式



令和8年3月1日、北海道根室高等学校で第78回卒業証書授与式が行われ、普通科111名、商業科29名、事務情報科8名の計148名が学び舎を巣立ちました。式では卒業証書の授与や祝辞に続き、在校生代表が送辞を述べ、卒業生を代表して田川倅大^{たがわこうた}さんが「どのような困難が待ち受けていても、ここで培った学びを糧にして、力強く歩み続けていく」と答辞。新たな門出を迎えた卒業生の未来に期待が寄せられました。

宝くじ助成を活用し、幌茂尻会館を整備しました

幌茂尻町会では、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業（宝くじ助成）を活用し、「幌茂尻会館」を整備しました。

令和8年2月28日完成
幌茂尻会館



この事業は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業です。

地域コミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に実施されています。

今回の整備によって、幌茂尻町会の活動の充実が図られることが期待されます。

問合せ先 市生活環境課交通市民生活担当 ☎ 0153 (23) 6111番 内線3152

「第1回がん検診・特定健康診査」を実施します

令和8年度第1回がん検診・特定健康診査を実施します。がん検診は希望する検診のみを受診することもできます。なお、喀痰検診は令和8年4月1日から廃止となりました。※受診は年度内1回のみです。

【がん検診】 対 40歳以上の市民（前立腺がん検診については50歳以上の男性、エキノコックス症血清検査については16歳以上の方）

料 胃がん検診1,000円、肺がん検診（X線）300円、大腸がん検診500円、前立腺がん検診2,310円、肝炎ウイルス検診500円、エキノコックス症血清検査 無料 ※免除規定については、お問い合わせください。

定 根室市役所・各日100名、落石会館・20名、厚床会館・40名

【特定健康診査】 対 40歳～74歳までの根室市国民健康保険加入者及び社会保険被扶養者、75歳以上などの後期高齢者医療制度加入者、生活保護受給者 料 無料（ただし、社会保険被扶養

者の方は一部費用負担 があります）

【共通事項】 日・受付時間・場 ●5月14日(木)6時～6時30分・落石会館

●5月14日(木)8時30分～9時30分・厚床会館

●5月15日(金)～5月17日(日)6時30分～7時/7時15分～7時45分/8時～8時30分/8時45分～9時15分/9時30分～10時・根室市役所

申込期間 4月7日(火)～4月15日(水)まで

申・問 市健康推進課健康推進担当 ☎(23) 6111番 内 2131・2132

女性セミナー受講者を募集

女性の観点・立場からあらゆる課題を取り上げ、生活に役立つ知識を学習し地域の活力を高める女性の活躍の場を創出します。

日 4月から翌年3月まで毎月1回程度、10時～正午（予定）

場 総合文化会館 ほか 対 根室市在住の女性の方

料 年額1,000円（教材費等を除く） 定 50名程度

募集期間 4月1日(水)より随時受付中

※受付：平日9時～16時 申・問 市総合文化会館 ☎(24) 3188番

「移動公民館講座」を開催しませんか

市公民館では、お住いの地域にある会館などを利用し、「移動公民館講座」で様々な講座を開催することができます。

開催のご希望がありましたら、お気軽にご相談ください。

相談受付 平日9時～17時 問 市公民館事業担当 ☎(24) 3188番 FAX (23) 6172番

電柱にカラスの巣を見つけたら

春から初夏にむけてカラスの巣作りが盛んになり、市街地では電柱にも巣が作られます。

巣の材料には、ハンガーや針金などの金属が使われることもあり、この金属が電線に触れると停電の原因となる場合があります。

電柱にカラスの巣を見つけたときは、北海道電力ネットワーク様までご連絡ください。

問 根室ネットワークセンター ☎ 0120 (06) 0695番

市営住宅の入居者を募集

募集団地 宝林団地、駒場団地、パークタウン 明治団地、光洋団地1～7号棟、西浜団地（西浜町4丁目所在のみ）、琴平団地、望洋団地

募集期間 4月6日(月)～4月14日(火) 9時～17時 ※土・日曜日を除く

抽選会 4月15日(水)10時～ 根室市役所2階防災研修室

※各団地の入居順位を決める抽選を行います。なお、申込者および同居者が暴力団員である場合は入居を認めません。※入居資格・申請の手続きなど、詳しくはお問い合わせください。

問 市建築住宅課市営住宅担当 ☎(23) 6111番 内線 3283・3284

令和8年度根室市文化祭実行委員会を開催します

文化祭の運営について話し合う第1回実行委員会を開催します。実行委員のほか、ステージ部門に参加を希望する団体の代表者などは出席をお願いします。

日 4月22日(水)19時 場 総合文化会館視聴覚室 申・問 市総合文化会館 ☎(24) 3188番

「音訳（朗読）ボランティア養成講座」受講生を募集

視覚障がいの方に、広報紙などを音訳（朗読）・CDに録音し、情報提供するためのボランティア養成講座を開催します。

日 5月21日(木)から毎週木曜日、12回、10時～12時

場 総合文化会館 対 音訳（朗読）に興味のある市内在住の方

受講料・教材費 無料 講師 根室音訳奉仕友の会「花あかり」会員

定 10人程度 内容 発音・発声・音訳（朗読）練習など

募集期間 4月1日(水)～5月20日(水) 申・問 市総合文化会館 TEL (24) 3188番

令和8年度根室市文化振興運営費補助事業を募集

文化・芸術の分野において、市民団体等が自ら企画し、市の文化・芸術振興の発展に資する事業に対して補助金を交付します。詳しくは担当までお問い合わせください。

申請期限 4月30日(木)

補助額 10万円を上限に補助 ※応募件数が多数の場合は、予算の範囲内で調整します。

問 市公民館 ☎(24) 3188番

春の水辺の鳥観察会～ミヤコドリを探そう！～を開催

春の春国岱で、この時期ならではのミヤコドリなどの渡り鳥や、オジロワシ、タンチョウなどの水辺の鳥を観察します。

日 4月25日(土)13時30分～15時 ※雨天時は26日(日)に順延

場 (集合)春国岱ネイチャーセンター(解散)春国岱駐車場

対 小学生以上(小学生は保護者同伴) 定 20名(先着順)

持ち物 長袖・長ズボン、帽子、歩きやすく汚れてもよい靴、飲み物、筆記用具、虫よけスプレー（マダニ対策）、雨具、双眼鏡（貸出しあり）

料 一人100円 申込方法 電話・メールまたは直接来館により

※参加者全員の氏名・連絡先・小学生は年齢・学年をお知らせください。

申込期限 4月23日(木)17時 申・問 市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター ☎(25) 3047番

☎ nemu_nc @ marimo.or.jp

自衛官等を募集

防衛省では、自衛官（陸海空自衛隊）を募集しています。

職種 一般曹候補生、2等陸・海・空士（任期制自衛官）

受験資格 18歳以上33歳未満 募集締切 5月7日(水)必着

試験日 ●一般曹候補生：5月23日(土)～24日(日)のいずれか1日

●2等陸・海・空士（任期制自衛官）：5月16日(土)～17日(日)のいずれか1日

身分 特別職国家公務員 ※詳しくはお問い合わせください。

問 自衛隊根室地域事務所 ☎(24) 3651番

道営住宅入居者を募集

世帯向け一般住宅(いずれも3LDK) 花咲団地2号棟1戸、パークタウン明治B棟1戸、であえ～る明治団地1号棟1戸

子育て支援住宅(いずれも2LDK) であえ～る明治団地1号棟4戸（小学校就学前の子がいること・入居期限付き）

家賃 18,000円～91,400円（入居者の収入によって変動します。）

募集案内配布 4月6日(月)～17日(金)（土・日除く）

入居申込受付 4月13日(月)～17日(金)

抽選日 4月24日(金)（予定）

入居可能日 5月中旬（予定）

※インターネットでの申し込みは4月13日(月)9時から17日(金)17時まで可能となっています。

※受付期間などは、変更する場合があります。

※年度内の入居補欠者の決定は行いません。空き室が発生した場合は、改めて募集します。

※入居予定者のいずれかが、道営住宅にかかわる未納の家賃、駐車場使用料および損害賠償金などがある場合や、入居予定者のいずれかが暴力団員である場合は、入居を認めません。

申・問 道営住宅（根室市）指定管理者 渡辺建設工業(株)惣万 ☎(23) 5291番

春の根室市火災予防運動 4月20日(月)～30日(木)

火災の発生しやすい時季を迎え、消防本部では火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生と財産の損失を防ぐため、春の根室市火災予防運動を実施します。火災は、一人ひとりの心がけて防げます。被害を最小限に食い止めるため、ご家庭で「住宅防火 いのちを守る"10のポイント"」に注意し、火災を予防しましょう。

～全国統一防火標語～ 「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

はしご車搭乗体験を行います

とき 4月25日(土) 9時30分～11時30分

ところ 消防本部庁舎前

※駐車場は市役所駐車場をご利用ください。 ※災害発生時や気象状況などにより、安全のため中止となる場合がございますので予めご了承ください。

いのちを守る10のポイント

- 4つの習慣 ●寝たばこは、絶対にやめましょう。 ●ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。 ●ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。 ●コンセントのほこりを清掃し、不必要なプラグは抜きましょう。

- 6つの対策 ●安全装置の付いたガスこんろを使用しましょう。 ●住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換しましょう。 ●寝具や衣類は防災製品を使用しましょう。 ●火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置しましょう。 ●お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を確保しましょう。 ●防火、防災訓練などに参加し、地域ぐるみの防火対策を行いましょう。

住宅防火 いのちを守る10のポイント

市消防本部 TEL (24) 3164番

ポイント付与...ねむろポイントカード行政対象事業...ねむろわんぱくチャレンジ対象事業

日...日時 場...場所 対...対象 料...料金 定...定員 申...申込先 問...問い合わせ先 ☎...電話番号 内...内線



ねむろメール登録



ねむろのぼうさい (Facebook)



ねむろのぼうさい (X)



固定資産縦覧帳簿の縦覧について

令和8年度の土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿について、次のとおり確認できます。
※縦覧とは、自分と他の方の土地・家屋の評価額を比較し、評価額が適正であるか確認することができる制度です。

場 税務課課税担当 (1階4番窓口)
縦覧期間 4月1日(水)～6月5日(金)
※土・日曜日、祝日は除く
縦覧時間 9時～17時
問 市税務課課税担当
☎ 23 (6111番)
内 3127・3128

令和8年度調理師試験について

日 8月25日(火)13時30分～16時
場 札幌市など道内7か所
試験科目および試験方法 食文化概論、公衆衛生学、栄養学、食品学、食品衛生学/調理理論の筆記試験
受付期間 4月30日(木)～5月15日(金)
受験手数料 6,900円(北海道収入証紙)
※受験資格など、詳しくはお問い合わせください。
※受験案内は、保健所で配付しています。
問・受付先 根室保健所企画総務課企画係
☎ (23) 5161番

相続登記・遺言書相談会を開催

令和6年4月1日から「相続登記の申請義務化」が始まっています。釧路地方法務局根室支局では、相続登記が未了の方や相続人の負担を減らす自筆での遺言書を法務局に保管することを考えている方を対象に「相続登記・遺言書相談会」を以下の日時に開催します。
当日は相談内容に応じた御案内をさせていただきます(事前予約制)。

日
●5月13日(水):9時～11時40分
●5月27日(水):13時～16時40分

●6月10日(水):9時～11時40分
●6月24日(水)13時～16時40分
相談時間 1組当たり40分です。
相談対応者 法務局職員
場・予約・問 釧路地方法務局根室支局
☎ (23) 4874番

看護師志望の高校生向け 養成校合同説明会を開催

根室管内で看護師を目指す高校生と保護者を対象に「キラリ☆未来ナース～デリバリーオープンキャンパス～」と題した養成校合同説明会を開催します。

日 6月21日(日)13時～15時30分
場 中標津町総合文化会館
【内容】
●根室地域で働く現役看護師の講話
●現役看護師・釧路市内看護師養成校の先生とのグループセッション
●看護体験(模擬採血、心音・肺音聴取、点滴滴下など)
申込方法 申込フォームより



申込フォームはこちら

※詳細については、根室保健所ホームページをご覧ください。
※同日に開催する「こどもおしごと体験会」にも参加できます。
問 根室保健所企画総務課
☎ (23) 5161番

令和8年度こどもおしごと体験会を開催

医療従事者を確保することを目的に、根室管内の小・中・高校生と保護者を対象としたお仕事体験会を開催します。

日 6月21日(日)13時～15時30分
場 中標津町総合文化会館
【内容】
●看護師体験: 模擬採血、心音・肺音聴取、点滴滴下など
●薬剤師体験: 模擬調剤など
●歯科体験: 歯の模型作成、超音波スケーラーなど
●理学療法士・作業療法士体験: リハビリ体験、高齢者疑似体験など
●救急救命士体験: AED体験、心肺蘇生法など
申込方法 申込フォームより



申込フォームはこちら

※詳細については、根室保健所ホームページをご覧ください。
問 根室保健所企画総務課
☎ (23) 5161番

春の全市一斉清掃参加者を募集

冬の汚れを一掃し、住みよい環境をつくるため「春の全市一斉清掃」を行います。市民多数の参加をお願いします。

5月10日(日)7時30分～9時

※雨天の場合は翌週に順延、2週連続で悪天候の場合は中止となります。

- 家庭や事業所などから出されたごみは収集しません。
- 実施希望団体は4月3日(金)～4月20日(月)までに実施計画書を提出してください。

問 市生活環境課環境衛生担当
☎ (23) 6111番 内線 3141～3143

NCwindow

根室で減少しているコムクドリ

ゴールデンウィークごろ、ネイチャーセンターの周辺で「キュルキュル」「キュイキュイキュイ」などと少し複雑な節回しでやや甲高いさえずりを耳にします。鳴き声の主はコムクドリです。東南アジアで冬を越し、本州北部、北海道、千島列島、サハリン南部で繁殖する夏鳥です。オスは、淡いクリーム色でつぶらなひとみと赤茶色をした頬の愛らしい顔をしています。背中や翼は黒いのですが、光の当たり方によって紫や緑色の光沢に輝きます。メスはオスのような派手さはありませんが、やはりつぶらなひとみは魅力的です。



つぶらな瞳のコムクドリのオス

春国岱周辺では東梅自然学習林や春国岱の第二浜堤で、つがいであり、数羽の群れていることがあります。セイヨウタンポポが咲きほころぶころ、総合運動公園の川沿いや根室地方合同庁舎のチンマザクラ標準木のそばでも観察したことがあります。8月の夕方には、根室港付近に100羽近くの群れで飛んできて一本の木に集まる、ねぐら入りも確認しました。このように根室では街中でも普



春国岱の立ち枯れとコムクドリのオス

通に見られる野鳥だと思っていました。ところが「根室市鳥類生息調査報告書」(根室市教育委員会・2005年発行)によると「近年激減している」とあります。じつは昨年、学習林でコムクドリの繁殖を確認できなかったことから、少なくなっているのではないかと心配していたので、報告書の記述を知り心配が増しています。子育ては、樹にできた洞やキツツキの古巣などを利用します。学習林ではボランティアグループのスUNKの皆さんと設置した巣箱を利用することもあります。もしかしたら根室では巣に適した穴が減ってきていたりするのでしょうか。引き続きコムクドリのことを気にかけていく必要があります。これからの季節、コムクドリだけでなく野鳥たちは卵を産み子育ての時期になります。親鳥はとも神経質になっているため、もし子育てをしている鳥たちを見かけても、近づいたり、長時間観察したりせず、そっと見守ってください。

■ 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンターE1 (25) 3047番
記事: レンジャー 掛下尚一郎 ((公財)日本野鳥の会所属)

写真で見る 根室の歩み



～昭和55年2月頃撮影～

根室市営スキー場

市民の記憶に残っている市営スキー場は花咲港のオッカイベツの段丘の斜面を利用していました。根室スキー連盟が土地の所有者の承諾を得て、昭和50年11月から手造りのゲレンデが造られ、昭和53年のシーズンから市営に移管されました。全長約250m、高度差約40mで20度前後の傾斜です。昭和60年2月には待望のロープリフトが設置され、市内唯一のスキー場として賑わいを見せていました。しかし雪不足などにより度々、閉鎖される年があり、平成8年からは6シーズン連続で開設できず、やむなく平成13年3月をもって廃止されました。

市役所の健診・健康相談  市こども家庭センターすくすく TEL (23)6111 番 (内線2123・2124)			
4力月児健診	4月8日(水)	11時50分～12時30分	会場:根室市役所
9・10力月児健康相談	4月17日(金)	12時50分～14時00分	会場:図書館
1歳6力月児健診	4月16日(木)	12時00分～13時00分	会場:根室市役所
3歳児健診	4月9日(木)	12時00分～13時00分	会場:根室市役所
5歳児健診	4月22日(水)	13時30分～15時00分	会場:根室市役所
離乳食教室	4月10日(金)	13時30分～14時30分	会場:総合文化会館
子育て相談所「ぶらんこ」  まつもと保育所2階 TEL (24)3482 番			
育児相談	月曜日～金曜日 (祝日を除く)	9時～17時	電話または直接、子育ての不安や悩みなどの相談を受け付けています。
一時保育 対象年齢:令和8年4月1日までに満1歳になられているお子さん	月曜日～金曜日	8時30分～17時	会場:まつもと保育所 / こまば保育所 一時的に保育が困難となるお子様をお預かりします。【要予約】
ピヨピヨ 5カ月～1歳5カ月までの親子	毎週水曜日	【第1・3・5水曜日】 9時15分～11時30分 【第2・4水曜日】 14時15分～16時30分	会場:つどいの広場クルクル 遊びを通して交流を深め、子育てについて学びあえる場です。 ※第3木曜日はふれあいを実施しませんのでご注意ください。
ふれあい 1歳6カ月～就学前の親子	第1・2・4・5 木曜日	9時15分～11時30分	
いこ～よ 1歳6カ月～就学前の親子	4月17日(金)	10時～11時30分	会場:青少年センター 親子とも上靴を持参してください。
つどいの広場「クルクル」  明治交番横道営住宅1階 TEL (24)9696 番			
つどいの広場クルクル「ピース」 0～3歳までの親子	〔午前午後〕 月・火・金曜日、第3木曜日 〔午前のみ〕第2・4水曜日 〔午後のみ〕第1・3・5水曜日 第1・2・4・5木曜日	午前:9時15分～11時30分 午後:14時15分～16時30分 ※12時～13時は閉館します。	親子が自由に遊び、交流を深める場です。子育ての不安や悩みなどの相談も受け付けています。(初回登録制) ※不明な点は、つどいの広場クルクルまたは子育て相談所までお問い合わせください。
保育所開放  まつもと保育所 TEL (23)5821 番、こまば保育所 TEL (24)3693 番、落石保育所 TEL (27)2518 番			
保育所開放 対象年齢:6カ月～6歳 ※落石保育所は3歳～6歳	4月8日(水) 5月13日(水)(予定)	10時～11時	会場:まつもと保育所・こまば保育所・落石保育所 保育所を開放し、親子で遊べる場を提供します。希望する保育所にお問い合わせください。

各種相談窓口

- **市民相談**
会・問 市市民相談室
☎ (23)6111番(内線2024)
- **消費生活相談**
会・問 市消費生活センター
☎ (24)9065番
- **法律相談【要予約／無料】**
無料法律相談
4月24日(金)10時～16時
会・問 市市民相談室
☎ (23)6111番(内線2024)
釧路弁護士会法律相談
4月9日(木)14時～17時
会 総合文化会館第一講座室
問 釧路弁護士会
☎ 0154(41)3444番
- **こころの健康相談**
● **肝炎ウイルス検査・HIV抗体検査・HTLV-1抗体検査**
問 根室保健所 ☎ (23)5161番
- **行政相談**
4月1日(水)・15日(水)13時30分～15時30分
会 市役所 1階相談室
問 釧路行政監視行政相談センター
☎ 0154(23)7136番
- **釧路年金事務所相談【要予約】**
4月21日(火)13時～17時
4月22日(水)9時～13時
会 総合文化会館特別会議室
問 釧路年金事務所
☎ 0154(25)1521番
- **不妊・不育・妊娠・出産相談**
問 市こども家庭センターすくすく
☎ (23)6111番(内線2123・2124)
- **女性の健康相談**
5月7日(木)10時～16時
申込期限 5月1日(金)
※事前予約制です
問 根室保健所 ☎ (23)5161番
- **高齢者の介護などに関する相談**
問 市介護福祉課地域包括支援センター
☎ (23)6111番(内線2161・2162)
- **子ども教育相談** 9時～17時
問 市教委青少年相談室
☎ (23)2859番
- **育ちと学びの相談「りんくす」**
問 市教委育ちと学びの相談室
☎ (23)6111番(内線3312)
- **障がい者就業相談【要予約】**
4月9日(木)・23日(木)10時～15時
会 市役所 1階相談室
問 市社会福祉課福祉担当
☎ (23)6111番(内線2112・2113)
- **健康・栄養・禁煙相談**
問 市健康推進課健康推進担当
☎ (23)6111番(内線2132・2133)

病院ガイド

受付時間	月	火	水	木	金
内科 (予約のない方)					
8:30～11:00	○	○	○	○	○
小児科					
8:30～11:00	○	○	○	○	○
13:30～15:00	○				○
外科 ★4月24日(金)は8時30分～9時30分までの受付です。					
8:30～11:00	○	○	○	○	○
乳腺外来(乳がん検診) 4月3日(金)・10日(金) ※要予約 心臓血管外来 4月9日(木)・23日(木) ※要予約					
整形外科 ★リハビリは8時30分～15時までの受付です。 ★4月30日(木)は休診となります。					
8:30～11:00	○	○	○	○	○
13:30～15:00	予約 4月 6日 13日 20日		予約 4月 8日 15日 22日		
膝・リウマチ外来 4月2日(木)・16日(木)					
産婦人科					
8:30～11:00	○	○	○	○	○
13:30～15:00	○		○		○
眼科 ★コンタクト外来は休止しております。					
8:30～11:00	予約 10:30まで	予約	予約 10:30まで	予約	予約
泌尿器科 ★金曜日は第1・3・5週のみ診療しています。					
8:30～11:00		○	予約	○	○
13:30～15:00	予約				
皮膚科 ★4月20日(月)は休診となります。					
8:30～11:00	○	○	○	予約 10:30まで	
13:30～15:00	○	○	○		
※初診の方は現在使用中の内服薬・軟膏(市販薬含む)を必ずご持参ください。					
耳鼻咽喉科 ★4月28日(火)は予約診療のみとなります。					
8:30～11:00	○	○	予約	○ 4月16日	○ 4月17日 10:00まで
13:30～15:00	○	○		○ 4月16日	
脳神経外科 ★入院治療は取り扱っていません。					
8:30～11:00	○		○		
13:30～15:00	○		○		

市立根室病院 ☎ (24)3201 番

	月	火	水	木	金	
内科専門外来 (予約の方)	★午前は 8:30～11:00、午後は 13:30～15:00 に受け付けています。					
	消化器内科	○	○	○	○	
	循環器内科	○	(午前のみ)	○	(午前のみ)	(午前のみ)
	呼吸器内科					○
小児科予防接種等	血液外来	(午前のみ)	(午後のみ)	(第1・3週の午前のみ)	(午後のみ)	
	脳神経内科		(午後のみ)	(午後のみ)		
	未就学児		○ 13:30～15:00		○ 13:30～15:00	
	小学生以上		○ 15:00～16:00		○ 15:00～16:00	
乳幼児健診		○ 13:00～13:30 (予約制)				
【予約が必要な予防接種】 乳児:BCG その他:二種混合ワクチン ※上記以外の予防接種については予約不要です。						

※病院受診の際は、必ず「お薬手帳」をお持ちください。
 ※予防接種のご予約・お問い合わせは、13:30 からとなります。
 ※夜間救急外来は休診中のため、平日の時間内受診にご協力ください。
 ※感染症対策の一環として、外来制限等を行う場合がございます。
 ※院内では、これまで通りマスクの着用をお願いします。
 ※診療体制に変更が生じる場合がありますので、病院HPまたは院内掲示をご確認いただきますようお願いいたします。
 ※当院は診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。正確な情報を取得・活用するため、マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。

日曜当番

やむを得ない事情により対応できないこともありますので、事前に医療機関へ症状などを連絡の上、受診してください。なお、当日急に診療できない場合はほかの医療機関を紹介します。


4月5日	岡田医院 ☎(24)2651番	4月12日	根室共立病院 ☎(24)4736番
4月19日、26日の日曜当番はお休みです。			

※二次救急指定医療機関として、市立根室病院が救急診療を行っています。(上記以外の土日、祝日、夜間の診療については、かかりつけ病院(医院)へお問い合わせください。)



健診・検診で病気の予防・早期発見を!

保健師 山口 志穂

 市健康推進課健康推進担当
TEL (23)6111 番 (内線2133)

健診・検診は、今の身体の状態を知るためのものです。「毎日忙しいし、どこも痛くないから大丈夫」そう思って、健診の案内を机の隅に置いたままにいませんか? 体の変化は、自分でも気づかないうちに静かに進んでいくものです。がんや生活習慣病の多くは、初期段階ではほとんど自覚症状がありません。健診・検診は「病気を見つける」ためだけのものではありません。健診・検診の本当の価値は、「今の健康状態を知り、安心を手に入れること」にあります。

「異常なし」ならこれまでの生活に自信を持って、明日からまた元気に過ごせます。「少し数値が高い」なら重症化する前に、食事や運動を少し見直すだけで済みます。も

し万が一、異常が見つかったとしても、早期発見であれば「治せる確率」も「選択肢」も格段に広がります。根室市では年に数回の集団がん検診を実施している他、指定の病院での個別検診も受けられます。集団検診は時期が近くなりましたら、広報でお知らせします。あなたの体は、あなただけのものではありません。「あの時受けておけばよかった」を「受けておいてよかった」へ。家族や友人、大切な人たちと一緒に笑顔で過ごす未来のために、年に一度(乳がん検診は2年に一度)のメンテナンスを。



根室地区保護司会 会長
志和 昭則 さん

人と向き合い、
寄り添い続ける

罪を犯した人や非行に走った少年の立ち直りを地域で支える「保護司」。その活動に長年携わってきたのが、根室地区保護司会の会長を務める志和昭則さんです。今回は志和さんに、保護司としての活動や想いを伺いました。

▶ FOCUS 保護司の道へ背中を押した一言

志和さんは平成16年4月に保護司となり、今年で活動23年目を迎えます。

保護司になったきっかけは、高校時代の担任の先生から掛けられた言葉でした。

「君はまじめだから、保護司の仕事は向いていると思うよ」。その言葉を受け、地域のために役立てるならと、保護司を引き受けたといいます。

▶ FOCUS 人に寄り添う保護司の役割

志和さんは、担当する方との面談などを通して生活や進路について助言し、社会復帰を支えています。

また、保護観察官による研修のほか、警察署職員を招

いた自主研修、道東や全道規模の大会などにも参加し、他地域の取り組みを学びながら活動に生かしています。

さらに、犯罪や非行のない地域づくりを目指す「社会を明るくする運動」の啓発活動にも取り組んでいます。

志和さんが保護司として大切にしている姿勢は、「人と向き合い、寄り添い続けること」だと語ります。

▶ FOCUS 人とのつながりが支えに

日頃の活動の中で感じているやりがいは、「人とのつながり」です。担当した方が保護観察期間を終えた後も交流が続き、街で声を掛けてもらうこともあるといいます。

「元気に生活している姿を見ると、うれしいですね。『ありがとう』と言ってもらえたときは、この活動を続けてきてよかったと感じます」。多くの出会いやつながりが、志和さんの活動を支えています。

▶ FOCUS 地域とともに歩む『更生』

志和さんは「理想は犯罪のない明るい社会ですが、地域で温かく見守り、支えていくことが大切」と話します。

その穏やかな語り口からは、人と真摯に向き合ってきたその人柄が伝わってきました。

地域の中で人と向き合い、手を差し伸べる――。志和さんの活動は、これからも続いていきます。

根室地区保護司会は、福祉会館内の「根室地区更生保護サポートセンター」(月・水・金開設)を拠点に、保護司の活動支援や犯罪・非行の予防活動などを行っています。

更生保護活動に関心のある方は、ぜひ事務局までお問い合わせください。(事務局：080-1875-8453)



令和8年度中途採用・令和9年度採用 根室市職員募集

募集職種

- 一般事務職、一般事務職(社会福祉士)
- 一般事務職(障がい者)、保健師、言語聴覚士、心理士、管理栄養士、保育士、介護支援専門員、介護認定調査員、水産技師、土木技師、建築技師、技能労務職、消防職

一次試験日程

根室会場 5月16日(土)

地方会場 5月8日(金)～5月21日(木)
※テストセンター方式による実施

受付締切 5月7日(木)

市HPリンク

問合せ先 市総務課職員担当 ☎(23)6111番 内線2321・2322

市民公開講座 ～いつまでも歩ける未来のために～

ひざのお話

2026.4.11(土) 10:00～11:30 会場 根室市総合文化会館 根室市曙町1丁目40 tel.0153-24-3188

参加費 無料

講師1: 西池 淳先生 / 講師2: 西池 修先生

お申し込み(釧路) tel.0154-23-3333

WEB登録の場合 ▶ 必要事項をご記入の上、ご登録ください。

根室市の人口

令和8年3月1日現在の人口 (前月比)

世帯数: 11,935 世帯 (-33)

総人口: 21,793 人 (-67)
(うち外国人809人)

男性: 10,348 人 (-30)
(うち外国人206人)

女性: 11,445 人 (-37)
(うち外国人603人)

― 令和8年2月 1カ月の転出入等 ―

転入: 28 人 出生: 4 人

転出: 63 人 死亡: 35 人

その他の増減: -1 人

編集後記

4月。「新しい」が始まる時期。次男が函館の大学を卒業し就職。車で片道10時間かけて様子を見に行く「地獄のドライブ」から解放。社会人という「新しい」生活が始まります。「お父さんも最初は仕事、緊張したなあ。」と話す「俺も。どうしたら良い?」。自分の為になる話は興味を示すのか? 現金な息子だ。(R)